



北見西ロータリークラブ会報

2024～2025年度クラブテーマ

《明るく・楽しく・元氣よく

広げよう親睦の輪！深めよう絆！育もう奉仕の精神！》

こころ



■創 立 日 昭和46年 4月29日 (1971/4/29)
■承 認 日 昭和46年 5月27日 (1971/5/27)
■例 会 場 所 ホテル黒部 (7条西1丁目)
TEL 2 3 - 2 2 5 1
■毎週木曜日 12時30分～13時30分
■事 務 局 TEL 2 5 - 2 8 2 4

■会 長 西村 清一 ■会長エレクト 松井 順仁
■副会長 山本 英敏 ■幹 事 迫田 圭太

第2500地区ガバナーテーマ

「ロータリーに参画しましょう！ 誰かのために、あなたのために、自分のために」

本日のプログラム

第2525回例会

2025年 4月24日(木)

ホテル黒部

創 立 記 念 例 会

会報・記録保存委員会

第2524回 例会記録

2025/4/17

会長挨拶

西村会長



皆さん、大変お久しぶりでございます。本日も沢山の会員にご参加をいただきまして有難うございます。

新米山奨学生のリマルサ・ハニンナコンサ・マルゴノさんが初めて例会に参加いただきましたので、後ほど自己紹介を含めてカウンセラーの小泉(ユ)会員からご紹介をいただきたいと思います。そしてビジターの堀江様、今日は楽しんでいってください。

まずは4月5日のIM、大変素晴らしい運営をしていただき心から感謝を申し上げたいと思います。各クラブから「西クラブはパワーがありますね」「勢いがありますね」「素晴らしいIMでした」という声が私の方に届いております。更には来年度の開催クラブであります、網走西RCの会長予定者の方からは「こんなに盛り上がったIMを見ると来年私達どうしたらいいのでしょうか」との言葉を残して会場を後にされておりました。それぞれの持ち場で、それぞれの役割以上のジャッジをされスムーズな運営をされたと思います。まずは流暢なセレモニーのMC、被り物が板についていた懇親会の司会、プロ顔負けのオープニングの映像、緊張感が漂っていた浅野副実行委員長の開会及び閉会宣言、そして最高のホスピタリティーの受付の対応、役員の方々の講師の接待、会場を笑顔にさせた懇親会の企画、縁の下での力持ち的立場の会場設営等々、筆舌に尽くしがたい準備と努力の賜物だったように感じております。そのようななか、私の出番はたったの1回しかございませんで、歓迎の挨拶ということで壇上に立たせてもらい、緊張していたわけではないのですが、しっかり噛むことなく読み上げていこうと思い原稿を横に置きながら話を始めたのですが、どこを読んでいるのか分からなくなりまして、2回ほど噛んでしまったことが非常に心残りでございます。そのようななか、会長5回噛みましたよと傷口に塩を塗るような悪魔の囁きをしていただきました伊澤会員、有難うございます。よく数えていましたね。皆さんの努力で素晴らしいIMを開催することが出来て、クラブが一枚岩になれた気がします。これで地区大会がいつ西RCに来ても懇親会は大丈夫と確信した次第であります。一つの目標に向かって一人ひとりの力が結集した時、想像以上の結果が出るということが証明されたIMだったと思います。最後に、この方の名前を出さないわけにはいかないと思います。佐藤(尊)実行幹事、

天気 ☁ (例会時) 最高気温 13℃



昼 食

通し えんがわと九条ねぎの辛子酢味噌
小鉢 春キャベツのお浸し
焼物 鰯塩焼き 蛤の茶碗蒸し
ご飯 香の物 味噌汁
フルーツ コーヒー

■ビジター 村田(貢)親睦活動委員

堀江 篤さん(北見東RC)

■ニコニコボックス 佐藤(卓)親睦活動委員

米川会員

IM、皆さんお疲れ様でした。大・大成功でよかったです。西ロータリー全ての会員の皆さんの団結力のたまものだったと思います。4月12、13日地区ラーニングセミナー(釧路)に参加された会員の皆さまもお疲れ様でした。

渡部会員

結婚祝いありがとうございます。

松井会員

先日の釧路にて開催のクラブリーダーラーニングセミナーへの参加ありがとうございました。

佐々木会員

会員の皆様IM、ご苦労様でした。

副島会員

初めての例会に出席できました。

長きに亘り本当につらい思いをしながらその日を迎えて運営にあたっていただきましたこと、心から感謝申し上げたいと思います。そして、燃え尽き症候群にはなってもらいたくないと、この後もどんどん活躍の場を広げていただきたいと思います。

さて、本日の例会は環境月間に因んで「ゼロカーボンシティの実現を目指して」をテーマに北見市ゼロカーボン推進室ゼロカーボン課 課長 干場裕樹様にお話をいただきますので宜しくお願いいたします。

短い時間ではありますが、楽しく実のある例会でありますことを念じ例会冒頭の挨拶とさせていただきます。

会長報告

西村会長

西村会長より新米山奨学生のリマルサ・ハニンナコンサ・マルゴノさんの紹介があり、カウンセラーの小泉（ユ）会員とご本人に挨拶をしていただきました。

松浦会員

I Mでは大変お世話になりました。
また少し良いことがありました。

浅野会員

60年振りに眼鏡をはずしました。
明るい未来が見えそうです。

榊原会員

先日は村田貢範会員に大変お世話になりました。

石田会員

今年度、入社式、昨年度中止の全社員大会も無事開催、終了できて「ホッ」としてます。今年度、良い年であります様に。



幹事報告

迫田幹事

- 1) 先日はI Mに於いて皆様の多大なるご尽力とご協力のおかげをもちまして無事終了することが出来ました。心より御礼申し上げます。
- 2) 5月17日に開催されます北見4 R Cゴルフ大会の参加申し込み締め切りが5月7日となっております。現在の参加予定者は6名です。より多くの方にご参加いただき他クラブとの交流を深めていただきたいと思います。
- 3) 杉本先生より会員の皆様に心のこもった色紙を頂きました。本日、全会員分をご用意いただいておりますので配布させていただきます。杉本先生のお心遣いに心より感謝申し上げます。

委員会報告

松浦ガバナー補佐、棧I M実行委員長、佐藤（尊）実行幹事

I Mについての総括と会員への御礼、感謝の言葉をいただきました。

近江次年度幹事

4月12日、13日に釧路で会長エレクトラニングセミナー及びクラブリーダーシップラーニングセミナーが開催されました。西R Cから17名の会員の皆様に参加していただき誠に有難うございました。ガバナーエレクト事務所からもお礼の手紙が届いております。



プログラム

ゲスト卓話「ゼロカーボンシティの実現を目指して」

北見市ゼロカーボン推進室 課長 干場 裕樹 氏 環境保全委員会



山口環境保全委員長より挨拶の後、北見市ゼロカーボン推進室 課長 干場裕樹氏より卓話をしていただきました。

北見ロータリークラブ様

ゼロカーボンシティの実現を目指して

令和7年4月17日（木）
北見市市民環境部ゼロカーボン推進室
ゼロカーボン推進課 課長 干場 裕樹



本日の内容

- ・ゼロカーボンとは？GXとは？
- ・北見市のゼロカーボン達成に向けた計画
- ・まずは「見える化」から
- ・具体的取組の支援施策について
- ・2030年より先も見据えて



ゼロカーボンとは？GXとは？

ゼロカーボンとは？

端的に言う・・・

地球温暖化の原因になる、二酸化炭素（carbon dioxide、CO₂）をはじめとした温室効果ガスの排出量が実質**ゼロ**

になること（若しくは、目指すこと）

類義語：カーボンニュートラル、炭素素、etc.



ゼロカーボンとは？GXとは？

GXとは？ ⇒ Green Transformation の略

石油などの化石エネルギー中心の産業・社会構造から、CO₂を排出しないクリーンエネルギー中心の社会構造へと変革させるとともに、この社会構造の変革を経済成長の機会と捉え、**脱炭素社会への変革と経済成長を同時に実現させるための活動**のことです。

（広報紙ほっかいどう2024年9月号より抜粋）



北見市のゼロカーボン達成に向けた計画

ゼロカーボンシティ宣言

本市は、ふるさと北見の恵まれた自然環境を後世にしっかりと引き継ぐため、第2次北見市環境基本計画に基づき、自然にやさしい持続可能なまちづくりのさらなる推進を図るとともに、本市における温室効果ガスの排出量と吸収量を2050年までに均衡させる、いわゆる**2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、ゼロカーボンシティを目指す**ことをここに宣言いたします。

今後は、この目標に向かって、市民の皆さま、事業者の皆さまのご協力をいただき、行政を含めたさまざまな主体が連携を図りながら、オール北見で地球温暖化対策に資する施策に取り組んでまいりたいと考えております。

令和4年2月15日
（令和4年度市政執行方針より）

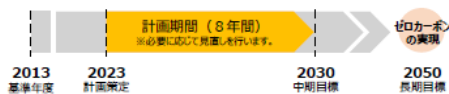


北見市のゼロカーボン達成に向けた計画

北見市地球温暖化防止実行計画（区域施策編）

2050年ゼロカーボンの実現に向けて、市民・事業者・市等のあらゆる主体が協働して地球温暖化対策に関する施策を推進していくことを目的とします。

地域全体からの二酸化炭素排出量を
✓ 中期目標(2030年度)：2013年度比で **46 %以上の削減**
✓ 長期目標(2050年度)：実質**ゼロ**



北見市のゼロカーボン達成に向けた計画

2030年度に向けた具体的な取組（事業者 例）

- ・二酸化炭素の「見える化」の推進
- ・照明のLED化
- ・省エネ設備（高効率給湯器、コージェネレーション機器、冷凍冷蔵設備等）の導入
- ・自家消費型太陽光発電の導入
- ・蓄電池の導入
- ・事業所の断熱性能向上（断熱改修の実施、ZEB・ZEH仕様への新築）
- ・産業用機械の省エネ化・電動化（建設重機、農業・林業機械、フォークリフト等）
- ・社用車としてEV・PHEVの導入
- ・EV等を利用したカーシェアリングの利用
- ・事業所等へのEV充電設備の設置



北見市のゼロカーボン達成に向けた計画

ゼロカーボンに取り組むメリットはあるのか・・・？



光熱費・燃料費の低減を図って見たら、結果的にCO₂削減になっていました。

でOKです！



まずは「見える化」から

「見える化」とは？

自社の主要な排出源となる事業活動やその設備等を把握すること
⇒ どこから削減に取り組むべきか、あたりを付けることができます。
⇒ （光熱費・燃料費の削減）



算定ツールを使えば、面倒な計算をせず、簡単に集計できます！

対象となる主なエネルギー種別



まずは「見える化」から

北海道ゼロチャレ！家計簿

家庭向けアプリですが、小規模な事務所等の「見える化」にも十分使えます。



まずは「見える化」から

省エネ最適化診断



まずは「見える化」から

省エネ最適化診断

診断メニュー	年間エネルギー使用量目安 (原油換算)	料率 (税込)
小規模診断 (※1) : 専門家1人診断 (訪問型なし)	0~100kL未満	7,920円
A診断 : 専門家1人診断 + 診断結果説明会	0~300kL未満	10,670円
B診断 (※2) : 専門家2人診断 + 診断結果説明会 (説明会は1人)	300~1,500kL未満	16,940円
C診断 (※3) : 専門家3人診断 + 専門家2人診断 + 診断結果説明会	1,500kL以上	25,850円

小規模診断：美容室や飲食店などの店舗・小規模集合住宅(共用部)・設備数が少ない工場などの比較的小規模事業所
B診断：ボイラーや大型空調機等、熱を利用する設備を多数お持ちの事業所や、比較的小規模の大きな事業所等

具体的取組の支援施策について

ゼロ北ハンドブック

本冊子は、地域脱炭素に取り組もうとする地方自治体、民間事業者の皆様に向けて、令和7年度の国や北海道の支援施策等を1冊にまとめたものです。

(ゼロ北ハンドブック 令和7年度<第1版>より抜粋)

具体的取組の支援施策について

北見市ゼロカーボン推進事業補助金

以下については、事業者も補助対象

木質ペレットストーブ (受付中)
補助対象経費の1/2 (上限20万円)

次世代自動車 (EV、PHEV)
(7月中旬 受付開始予定)
定額5万円

具体的取組の支援施策について

地域未来投資促進法に基づく支援措置

「地域経済牽引事業計画」を策定し、知事の承認を得ることで、税制優遇をはじめとした国等の支援を受けることができます。

具体的取組の支援施策について

地域経済牽引事業計画の承認事業者等の支援措置

具体的取組の支援施策について

地域未来投資促進法に基づく支援措置

○ 市ホームページ
<https://www.city.kitami.lg.jp/administration/town/detail.php?content=7849>

○ 設備投資額の要件など詳細については、市産業立地労政課まで、お気軽にお問合せください

北見市では、民間事業者が策定する「地域経済牽引事業計画」の作成を支援して参りますので、計画の策定を検討されている事業者の皆様におかれましては、ぜひお気軽にお問合せくださいますようお願いいたします。

具体的取組の支援施策について

再エネ電力共同調達 (情報収集中)

自治体等が希望者を募って共同で電力を購入
太陽光や風力などの「再生可能エネルギー」を利用したいと考える個人や個人事業の方が多く集まることで購買力が高まり、低い電気代で再生可能エネルギーが簡単に利用できます。

2030年より先も見据えて

水素の利活用

カーボンニュートラル実現に向けた鍵となる「水素」(経済産業省HPより)

利用時にCO₂を排出しないため、環境負荷を低減できます。また、時間帯や季節によって使いきれない再生可能エネルギーを水素に変換することで、エネルギーを大量に長期貯蔵できるため、再生可能エネルギーを無駄なく使用することにも貢献します。

■ 例会予告

5月1日	法定休日⑤
5月8日	出席に関して

出席委員会

出席報告

石田出席委員長

	月	日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メ ックアップ (E)	事後メ ックアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
I M都市連合会	4月	5日	65 (休会者 3名)	11	65	11	0		100.0%
本日例会	4月	17日	65 (休会者 3名)	11	52	9	0		82.5%

※但し、休会者3名を含む総数は68名です。